2013-2014 年度今治ロータリークラブ週報 No.33

第 ３３ 回 例 会 報 告（3月6日）

【 出　席　報　告 】

・会員数　５３名　・出席数　３７名　・欠席数　１６名
・当日出席率　７１．４２％　・前々回修正出席率　８６．２７％
＜欠席会員＞青野(賢)、原田、檜垣(賢)、檜垣(巧)、冠、桑森、松木、眞鍋、村上(修)、重松、島田、竹田、田中
〔免除会員〕青野、松本、白石
<2/20 欠席補填>(2/22IM)眞鍋　(2/24 丸亀東)川上　(2/24 今治北)吉良　(2/24 松山北)光藤、村上(裕)
(2/25 今治南)近藤　(3/4 今治南)西本

◇劉さんスピーチ・今回が例会出席の最後となります。留学当初は大学院への進学を希望していましたが、最近母親の体調の関係から両親のそばでの生活も考えるようになり、進路に関して思案中です。進路が決まればご報告します。在学中の援助に感謝いたします。

◇幹事報告・3 月 27 日(木)市民の森フラワーパークで清掃奉仕・早朝例会を開催します。早朝 6 時 30 分清掃開始。7 時例会。パン・飲み物をご用意しています。雨天の場合は例会のみ開催します。ロータリーバッジの着用をお願いします。

職業奉仕委員会アワー

◆西本信保職業奉仕委員長挨拶:今回は、私が波止浜小学校の PTA に関った折り、教頭として赴任してこられた越智誠先生に、教育現場の現状を教えていただくことにしました。越智先生は、今治市内の複数の学校で教鞭をとられたのち、今治市教育委員会を経て内子で校長先生になられて、現在は今治教育委員会学校教育課長に就かれています。

◆今治教育委員会学校教育課長　越智誠氏『学ぶ楽しみ』:今治市の教育において誇りとする九つの教育活動を紹介します。 ①波止浜小学校で、PTA、公民館、地域が一体となって実施した星空観測　②褒めて伸ばすことを目的にがんばる子ども応援賞をこの３学期から新設　③小５全員を対象としたアースランドの体験　④小６全員を対象とした劇団四季ミュージカル桃次郎の鑑賞　⑤日本食研さんの寄付を活用した小５対象のオーストラリアでのホームステイ　⑥毎月作品を紹介して 50 周年を迎えた「うしお」　⑦53 年間で 581 回開催している自然科学教室　⑧愛媛大学教育学部と教育委員会との共同研究　⑨ソニー理科教育振興資金を活用して、教員自らが自主活動を積極展開している同好会組織での自主研修▼このように、教員は、「子供に感動と夢を」の考え方に立ち、子供の根を育てる自負を持って、子供が興味を持てる授業を考えています。星空観察では、３つ並んだ星を眺めて団子三兄弟と命名した子供がいました。ミュージカル鑑賞では「温かい心を持ち帰ったことは金銀財宝を持ち帰ったよりも価値がある」という感想を聞けました。自然科学教室では、カワセミの写真を見てくちばしの下の赤い斑点から雌雄の区別ができる生徒もいました。今までの取り組みが、子供の感性を豊かに育み、人間形成に効果を発揮していると感じています。▼ゆとり教育では「めあて」を明確に示し、自発的な思考の発展を促すように取り組んでいます。≪例として出された、表裏色の異なる正方形の折り紙の一つの頂点を正方形の重心に合わせて折った状態から、１回だけ折ることで２色の面積を同じにする方法を考えるパズル方式の問題に出席の会員が取り組みました。≫　実授業では、重心に重ねる正方形の頂点の数を１個から２個、３個と増やしていく発想まで求めています。▼近年、小学校の数も児童生徒の数も著しく減少しています。人数が減少する分、個人の資質を高める必要があると考えており、教員・教育委員会一丸となって取り組んでいますので今後ともご支援、ご協力をお願いします。

＜ゲスト＞　米山記念奨学生　劉丹璐様、今治市教育委員会学校教育課長　越智誠様

次 回 例 会（3月１３日）

【　米山記念奨学委員会アワー　】

＜会員誕生日祝＞　原田　政一氏（3/14）
＜配偶者誕生祝＞　村上　修三氏（3/17）
＜結婚記念日祝＞　原田　政一氏（3/15）　吉良　敏彦氏（3/15）　吉田　透氏（3/16）
佐伯　和信氏（3/18）

〔　笹　〕